

# 広島県感染症発生動向週報

[広島県感染症予防研究調査会]

平成30年第20週(5月14日～5月20日)【速報】

## 1 五類定点疾患週報情報

No.	疾患名	週間報告数	定点当たり	過去5年平均※1	発生記号	No.	疾患名	週間報告数	定点当たり	過去5年平均※1	発生記号
1	インフルエンザ ※2	21	0.18	0.59	↓	10	ヘルパンギーナ	20	0.28	0.34	↑
2	RSウイルス感染症	18	0.25	0.14	↑	11	流行性耳下腺炎	17	0.24	0.62	↑
3	咽頭結膜熱	51	0.71	0.91	↓	12	急性出血性結膜炎	0	0.00	0.02	
4	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	147	2.04	2.79	→	13	流行性角結膜炎	29	1.53	0.69	↗
5	感染性胃腸炎	603	8.38	8.20	→	14	細菌性髄膜炎	0	0.00	0.00	
6	水痘	13	0.18	0.57	↓	15	無菌性髄膜炎	0	0.00	0.01	
7	手足口病	52	0.72	0.85	↑	16	マイコプラズマ肺炎	0	0.00	0.19	
8	伝染性紅斑	0	0.00	0.22		17	クラミジア肺炎 ※3	1	0.05	0.02	
9	突発性発しん	37	0.51	0.49	→	18	感染性胃腸炎(ロタウイルス) ※4	8	0.38	-	

※1 過去5年間の同時期平均(定点当り)  
 ※2 鳥インフルエンザを除く。 ※3 オウム病を除く。  
 ※4 感染性胃腸炎(ロタウイルス)は、平成25年第42週から報告が始まりました。

	内科定点	小児科定点	眼科定点	基幹定点
疾患No.	1	1～11	12,13	14～18
定点数	43	72	19	21

### 発生記号(前週と比較)

急増減	↑	↓	1 : 2 以上の増減
増減	↗	↘	1 : 1.5 ~ 2 の増減
微増減	↗	↘	1 : 1.1 ~ 1.5 の増減
横ばい	→		ほとんど増減なし

現在、警報・注意報を発令している疾患はありません。

### 【急増減疾患(前週比2倍以上増減)】

- 急増疾患 手足口病 (19件 → 52件)  
ヘルパンギーナ (10件 → 20件)  
流行性耳下腺炎 (7件 → 17件)
- 急減疾患 なし

## 2 一類・二類・三類・四類感染症及び全数把握五類感染症発生状況

類別	報告数	疾患名	計	西部	西部東	東部	北部	広島市	呉市	福山市
一類	0	発生なし	0							
二類	3	結核	3	1				2		
三類	0	発生なし	0							
四類	7	デング熱	1					1		
		日本紅斑熱	1			1				
		レジオネラ症	5		1			2	1	1
五類全数	30	ウイルス性肝炎(E型, A型除く)	1	1						
		カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	1					1		
		劇症型溶血性レンサ球菌感染症	4					4		
		侵襲性肺炎球菌感染症	1					1		
		梅毒	5					4		1
		播種性クリプトコックス症	1	1						
		百日咳	17		14			1	1	1

注) 西部 … 大竹市、廿日市市、府中町、海田町、熊野町、坂町、安芸高田市、安芸太田町、北広島町、江田島市 西部東 … 竹原市、東広島市、大崎上島町  
 東部 … 三原市、尾道市、世羅町、府中市、神石高原町 北部 … 三次市、庄原市

● 詳しい流行状況は、広島県感染症・疾病管理センターのホームページをご覧ください。 <http://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/hcdc/>